

幻想の未来／文化への不満



[幻想の未来／文化への不満 下载链接1](#)

著者:フロイト

出版者:光文社

出版时间:(2007/9/6)

装帧:文庫

isbn:9784334751401

現代のヨーロッパ社会のあり方と、キリスト教という宗教の本質についての洞察を示した本書から、晩年のフロイトのもつ苦い味と、人間にたいする透徹したまなざしが実感できる。

抑圧に抵抗しようとする人間の、自己破壊的な傾向に注目しながら、宗教のはたす役割を考察し、理性の力で宗教という神経症を治療すべきだと説く表題2論文と、一神教誕生の経緯を考察する「モーセと一神教（抄）」。後期を代表するアクチュアルな3つの論文を収録。

作者介绍:

西格蒙德・弗洛伊德（Sigmund Freud，1856年5月6日－1939年9月23日），原名Shlomo Sigismund Freud，奥地利精神分析学家，犹太人。精神分析学的创始人,称为“维也纳第一精神分析学派”以别于后来由此演变出的第二及第三学派。著作《梦的解析》、《精神分析引论》等。提出“潜意识”、“自我”、“本我”、“超我”、“俄狄浦斯情结”、“性冲动”（Libido）等概念，认为人类男性天生具有弑父娶母的欲望和恋母情结（即俄狄浦斯情结，参见：俄狄浦斯），女性天生具有弑母娶父的欲望和恋父情结（又叫厄勒克特拉情结，参见：厄勒克特拉），以及儿童性行为等理论。其成就对哲学、心理学、美学甚至社会学、文学等都有深刻的影响，被世人誉为“精神分析之父”

目录:

[幻想の未来／文化への不満_ダウンロード1_](#)

标签

精神分析

弗洛伊德

评论

[幻想の未来／文化への不満_ダウンロード1_](#)

书评
